

設計内訳書（小田線）

工事名	令和7年度 小田線舗装工事					事業区分 工事区分	道路新設・改築 舗装	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額		数量・金額増減	摘要
道路修繕		式	1					
舗装工		式	1					
路面切削工		式	1					
舗装版切断(車道部)	7377外舗装版、舗装厚:50mm	m	220					単 1号
路面切削	施工区分:平均切削深さ:全面切削6cm以下(4000m ² 以下),段差すりつけ撤去作業:有り	m2	1,270					単 2号
般運搬(路面切削)	般種別:7377外	m3	64					単 3号
般処分	般種別:アスファルト般	m3	64					単 4号
路上再生工		式	1					
路上路盤再生工	混合深さ:20cm以下,混合用乳剤:有り,養生工:有り,砂散布:有り	m2	1,220					単 5号
路盤すきとり工	路盤高さ調整(t=3cm程度)	m2	1,220					単 6号
積込運搬処分	路盤すきとり分,再資源活用,L=2.0km未満	m3	40					単 7号
舗装打換え工		式	1					
表層	材料種類:各種(2.30以上2.40t/m ³ 未満),材料規格:再生密粒度73.2%~(20F),舗装厚:50mm,平均幅員:3.0m超	m2	1,220					単 8号

- 1 -

七ヶ浜町

設計内訳書（小田線）

工事名	令和7年度 小田線舗装工事					事業区分 工事区分	道路新設・改築 舗装	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額		数量・金額増減	摘要
不陸整正	補足材無し	m2	174					単 9号
下層路盤	路盤材種類:再生クラッシャン RC-40, 仕上り厚:100mm	m2	174					単 10号
表層	材料種類:各種(2.30以上2.40t/m ³ 未満),材料規格:再生細粒度73.2%~(13),舗装厚:30mm,平均幅員:1.4m未満(1層当たり平均仕上り厚50mm以下)	m2	174					単 11号
縁石工		式	1					
作業土工		式	1					
床掘り	土質:土砂	m3	19					単 12号
埋戻し	土質区分:土砂,土質:発生土	m3	9					単 13号
土砂等運搬処分	土砂,L=2.0km未満	m3	10					単 14号
縁石工		式	1					
地先境界ブロック	ブロック規格:A種(120×120×600)	m	150					単 15号
基準点撤去再設置	基礎ブロック(□180×180×450)	基	3					単 16号
防護柵工		式	1					
路側防護柵工		式	1					

- 2 -

七ヶ浜町

設計内訳書（小田線）

工事名	令和7年度 小田線舗装工事					事業区分 工事区分	道路新設・改築 舗装	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額		数量・金額増減	摘要
ガードパーキング	ガードパーキング 規格:Gp-Cp-2B 塗装品、施工規模:20m未溝、曲線部補正:有り							単 17号
		m	6					
ガードパーキング基礎	18-8-40、現場打基礎 土工、型枠、基礎碎石含む							単 18号
		箇所	2					
防止柵工								
転落(横断)防止柵	柵高:0.8m、作業区分:アラヤストコングルーブロック建設							単 19号
区画線工								
		式	1					
区画線工								
溶融式区画線	施工方法区分:溶融式手動、規格・仕様区分:実線 1.5cm、塗布厚:厚1.0mm、排水性舗装:無し							単 20号
溶融式区画線	施工方法区分:溶融式手動、規格・仕様区分:破線 1.5cm、塗布厚:厚1.0mm、排水性舗装:無し	m	420					
		m	55					単 21号
溶融式区画線	施工方法区分:溶融式手動、規格・仕様区分:ゼブラ 30cm、塗布厚:厚1.0mm、排水性舗装:無し							単 22号
溶融式区画線	施工方法区分:溶融式手動、規格・仕様区分:矢印・記号・文字 15cm換算、塗布厚:厚1.0mm、排水性舗装:無し	m	7					
		m	37					単 23号
構造物撤去工								
構造物取壊し工								
舗装版切斷(歩道部)	アスファルト舗装版、舗装厚:30mm							単 24号
		m	3					

- 3 -

七ヶ浜町

設計内訳書（小田線）

工事名	令和7年度 小田線舗装工事					事業区分 工事区分	道路新設・改築 舗装	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額		数量・金額増減	摘要
舗装版被碎積込	小規模、As, t=30mm							単 25号
		m2	120					
縁石撤去工								
		式	1					
地先境界ブロック撤去	再利用区分:処分							単 26号
		m	158					
基礎コンクリート撤去	無筋構造物、人力施工							単 27号
		m3	4					
防護柵撤去工								
防護柵(横断・転落防止柵)撤去	2段ヒン式、3m×3m							単 28号
		m	146					
作業土工								
土砂等運搬処分	土砂、L=2.0km未満							単 29号
運搬処理工								
		m3	20					
殻運搬	殻種別:コンクリート殻(無筋)							単 30号
殻運搬	殻種別:アスファルト殻	m3	8					
		m3	4					単 31号
現場発生品運搬	発生材種類:スラップ(ヘビ-H3) 横断防止柵							単 32号
殻処分	殻種別:コンクリート殻(無筋)	t	1.03					
		m3	8					単 33号

- 4 -

七ヶ浜町

設計內訣書（小田線）

工事名	令和7年度 小田線舗装工事					事業区分 工事区分	道路新設・改築 舗装	
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
般処分		般種別:アスファルト敷						単 34号
有価物処分		スクラップ(ベビーハ3), 横断防止柵	m3	4				単 35号
仮設工			t	1.03				
交通管理工			式	1				
交通誘導警備員			式	1				単 36号
直接工事費			人日					
共通仮設			式	1				
共通仮設費			式	1				
技術管理費			式	1				
土壤分析試験費		六価クロム溶出試験						単 37号
共通仮設費(率計上)			検体	1				
純工事費			式	1				
現場管理費			式	1				

- 5 -

七ヶ浜町

設計內訣書（小田線）

- 6 -

七ヶ浜町

1次単価表

単価使用年月	2026.01
歩掛適用年月	2026.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

单 1号	舗装版切断(車道部)	アスファルト舗装版, 舗装厚:50mm	単位	m	単位数量	1	単価	
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
舗装版切断		アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用						
			m	1				
	合計							
	単価						円/m	

1次単価表

単価使用年月	2026.01
歩掛適用年月	2026.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

单 2号	路面切削	施工区分・平均切削深さ:全面切削6cm以下(4000m ² 以下), 段差すりつけ撤去作業:有り	単位	m ²	単位数量	1	単価	
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
路面切削		全面切削6cm以下(4000m ² 以下), 有り, 全ての費用						
			m ²	1				
	合計							
	単価						円/m ²	

- 7 -

七ヶ浜町

1次単価表

単価使用年月	2026.01
歩掛適用年月	2026.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

单 3号	殻運搬(路面切削)	殻種別:アスファルト	単位	m ³	単位数量	1	単価	
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
殻運搬(路面切削)		有り, 3.0km以下, 全ての費用						
			m ³	1				
	合計							
	単価						円/m ³	

1次単価表

単価使用年月	2026.01
歩掛適用年月	2026.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

单 4号	殻処分	殻種別:アスファルト殻	単位	m ³	単位数量	1	単価	
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費(m ³)		無						
			m ³	1				
	合計							
	単価						円/m ³	

- 8 -

七ヶ浜町

1次単価表

単価使用年月	2026.01
歩掛適用年月	2026.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 5号	路上路盤再生工	混合深さ:20cm以下, 混合用乳剤:有り, 養生工:有り, 砂散布:有り	単位	m2	単位数量	1	単価	
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
路上路盤再生工	20cm以下, 803kg/100m2, 有, 1622L/100m2, 有, 有, 1m3/100m2						単 39号	
			m2	1				
	合計							
	単価						円/m2	

1次単価表

単価使用年月	2026.01
歩掛適用年月	2026.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 6号	路盤すきとり工	路盤高さ調整(t=3cm程度)	単位	m2	単位数量	100	単価	
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
掘削	土砂, オブンカット, 無し, 無し, 5,000m3未満							
			m3	3				
	合計							
	単価						円/m2	

- 9 -

七ヶ浜町

1次単価表

単価使用年月	2026.01
歩掛適用年月	2026.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 7号	積込運搬処分	路盤すきとり分, 再資源活用, L=2.0km未満	単位	m3	単位数量	1	単価	
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土砂等運搬	標準, バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 有り, 2.0km以下							
			m3	1				
整地	残土入れ地での処理							
			m3	1				
	合計							
	単価						円/m3	

1次単価表

単価使用年月	2026.01
歩掛適用年月	2026.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 8号	表層	材料種類: 各種(2.30以上2.40t/m3未満), 材料規格: 再生密粒度アスコン(20F), 補装厚: 50mm, 平均幅員: 3.0m超	単位	m2	単位数量	1	単価	
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
表層(車道・路肩部)	3.0m超, 50mm, 各種(2.30以上2.40t/m3未満), プライムコート PK-3, 全ての費用							
			m2	1				
	合計							
	単価						円/m2	

- 10 -

七ヶ浜町

1次単価表

							単価使用年月	2026. 01
							歩掛適用年月	2026. 01
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
单 9号	不陸整正	補足材無し	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
下層路盤(歩道部)		0mm, 1層施工, 再生クラッシャン RC-40, 全ての費用	m2	1				
合計								
単価							円/m2	

1次単価表

							単価使用年月	2026. 01
							歩掛適用年月	2026. 01
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
单 10号	下層路盤	路盤材種類:再生クラッシャン RC-40, 仕上り厚:100mm	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
下層路盤(歩道部)		100mm, 1層施工, 再生クラッシャン RC-40, 全ての費用	m2	1				
合計								
単価							円/m2	

- 11 -

七ヶ浜町

1次単価表

							単価使用年月	2026. 01
							歩掛適用年月	2026. 01
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
单 11号	表層	材料種類:各種(2.30以上2.40t/m3未満), 材料規格:再生細粒度アスファルト(13), 補装厚:30mm, 平均幅員:1.4m未満(1	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
表層(歩道部)		1.4m未満(仕上厚50mm以下), 30mm, 各種(2.30以上2.40t/m3未満), ブライムコート PK-3, 全ての費用	m2	1				
合計								
単価							円/m2	

1次単価表

							単価使用年月	2026. 01
							歩掛適用年月	2026. 01
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
单 12号	床掘り	土質:土砂	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
床掘り		土砂, 上記以外(小規模), 全ての費用	m3	1				
合計								
単価							円/m3	

- 12 -

七ヶ浜町

1次単価表

単価使用年月	2026.01
歩掛適用年月	2026.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 13号	埋戻し	土質区分:土砂, 土質:発生土	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
埋戻し		上記以外(小規模), 土砂, 全ての費用						
			m3	1				
合計								
単価							円/m3	

1次単価表

単価使用年月	2026.01
歩掛適用年月	2026.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 14号	土砂等運搬処分	土砂, L=2.0km未満	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土砂等運搬		小規模, バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 有り, 2.0km以下	m3	1				
整地		残土受入れ地での処理						
			m3	1				
合計								
単価							円/m3	

- 13 -

七ヶ浜町

1次単価表

単価使用年月	2026.01
歩掛適用年月	2026.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 15号	地先境界ブロック	ブロック規格:A種(120×120×600)	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
地先境界ブロック		設置, A種(120×120×600), 再生グラッシュ なし RC-40, 無し	m	1				
合計								
単価							円/m	

1次単価表

単価使用年月	2026.01
歩掛適用年月	2026.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 16号	基準点撤去再設置	基礎ブロック(□180×180×450)	単位	基	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
支柱(立入防止柵)		基礎ブロック						
			本	1				
支柱(立入防止柵)		基礎ブロック						
			本	1				
合計								
単価							円/基	

- 14 -

七ヶ浜町

1次単価表

単価使用年月	2026. 01
歩掛適用年月	2026. 01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 17号	ガードバーウィング	ガードバーウィング 規格:Gp-Cp-2B 塗装品、施工規模:20m未満、曲線部補正:有り	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
防護柵設置工 (ガードバーウィング設置工)		コンクリート建込, Gp-Cp-2B 塗装品, 20m未満, 無, 無, 有, 曲支柱の場合(B・C種) 支柱間隔2m	m	1			単 40号	
合計								
単価							円/m	

- 15 -

七ヶ浜町

1次単価表

単価使用年月	2026. 01
歩掛適用年月	2026. 01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 18号	ガードバーウィング基礎	18-8-40, 現場打基礎 土工, 型枠, 基礎碎石含む	単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
床掘り		土砂, 上記以外(小規模), 全ての費用	m3	7				
埋戻し		上記以外(小規模), 土砂, 全ての費用	m3	5.2				
土砂等運搬		小規模, バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 有り, 2.0km以下	m3	1.8				
整地		残土受入れ地での処理	m3	1.8				
コンクリート		無筋・鉄筋構造物, 人力打設, 18-8-40, 一般養生, 無し, 全ての費用	m3	1.8				
型枠		一般型枠, 鉄筋・無筋構造物	m2	7.2				
基礎碎石		7.5cmを超える12.5cm以下, 再生クラッシャー40~0, 全ての費用	m2	2.6				
合計								
単価							円/箇所	

- 16 -

七ヶ浜町

1次単価表

単価使用年月	2026.01
歩掛適用年月	2026.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 19号	転落(横断)防止柵	柵高:0.8m, 作業区分:アレキヤストコンクリートブロック建込	単位	m	単位数量	1	単価	
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
防護柵(横断・転落防止柵)設置工		アレキヤストコンクリートブロック建込, ピーム式・ハーネス式, 3m, 100m以上(標準), 無, 無					単 41号	
			m	1				
	合計							
	単価						円/m	

1次単価表

単価使用年月	2026.01
歩掛適用年月	2026.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 20号	溶融式区画線	施工方法区分:溶融式手動, 規格・仕様区分:実線 15cm, 塗布厚:厚1.0mm, 排水性舗装:無し	単位	m	単位数量	1	単価	
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置		無し, 溶融式手動, 無し, 実線 15cm, 無し, 1.0mm, 無し, 無し, 含有量15~18%, 白, アスファルト舗装, 全ての費用	m	1			単 42号	
	合計							
	単価						円/m	

- 17 -

七ヶ浜町

1次単価表

単価使用年月	2026.01
歩掛適用年月	2026.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 21号	溶融式区画線	施工方法区分:溶融式手動, 規格・仕様区分:破線 15cm, 塗布厚:厚1.0mm, 排水性舗装:無し	単位	m	単位数量	1	単価	
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置		無し, 溶融式手動, 無し, 破線 15cm, 無し, 1.0mm, 無し, 無し, 含有量15~18%, 白, アスファルト舗装, 全ての費用	m	1			単 43号	
	合計							
	単価						円/m	

1次単価表

単価使用年月	2026.01
歩掛適用年月	2026.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 22号	溶融式区画線	施工方法区分:溶融式手動, 規格・仕様区分:セブン 30cm, 塗布厚:厚1.0mm, 排水性舗装:無し	単位	m	単位数量	1	単価	
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置		無し, 溶融式手動, 無し, セブン 30cm, 無し, 1.0mm, 無し, 無し, 含有量15~18%, 白, アスファルト舗装, 全ての費用	m	1			単 44号	
	合計							
	単価						円/m	

- 18 -

七ヶ浜町

1次単価表

単価使用年月	2026.01
歩掛適用年月	2026.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 23号	溶融式区画線	施工方法区分:溶融式手動, 規格・仕様区分:矢印・記号・文字 15cm換算, 塗布厚:厚1.0mm, 排水性舗装:無し	単位	m	単位数量	1	単価	
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置		無し, 溶融式手動, 無し, 矢印・記号・文字 15cm換算, 無し, 1.0mm, 無し, 無し, 含有量15~18%, 白, アスファルト舗装,	m	1			単 45号	
	合計							
	単価						円/m	

1次単価表

単価使用年月	2026.01
歩掛適用年月	2026.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 24号	舗装版切断(歩道部)	アスファルト舗装版, 舗装厚:30mm	単位	m	単位数量	1	単価	
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
舗装版切断		アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用	m	1				
	合計							
	単価						円/m	

- 19 -

七ヶ浜町

1次単価表

単価使用年月	2026.01
歩掛適用年月	2026.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 25号	舗装版破碎積込	小規模, As, t=30mm	単位	m ²	単位数量	1	単価	
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
舗装版破碎積込(小規模土工)		全ての費用	m ²	1				
	合計							
	単価						円/m ²	

1次単価表

単価使用年月	2026.01
歩掛適用年月	2026.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 26号	地先境界ブロック撤去	再利用区分:処分	単位	m	単位数量	1	単価	
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
地先境界ブロック撤去		処分	m	1				
	合計							
	単価						円/m	

- 20 -

七ヶ浜町

1次単価表

							単価使用年月	2026.01
							歩掛適用年月	2026.01
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
单 27号	基礎コンクリート撤去	無筋構造物, 人力施工	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
構造物とりこわし		無筋構造物, 人力施工, 無し, 無し	m3	1			単 46号	
合計								
単価							円/m3	

1次単価表

							単価使用年月	2026.01
							歩掛適用年月	2026.01
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
单 28号	防護柵(横断・転落防止柵)撤去	2段ピーム式, スパン3m	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
防護柵(横断・転落防止柵)撤去工		アレキヤストコンクリートブロック建込, ピーム式・ハーフ式, 3m, 無, 無	m	1			単 47号	
合計								
単価							円/m	

- 21 -

七ヶ浜町

1次単価表

							単価使用年月	2026.01
							歩掛適用年月	2026.01
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
单 29号	土砂等運搬処分	土砂, L=2.0km未満	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土砂等運搬		小規模, バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 有り, 2.0km以下	m3	1				
整地		残土入れ地での処理	m3	1				
合計								
単価							円/m3	

1次単価表

							単価使用年月	2026.01
							歩掛適用年月	2026.01
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
单 30号	殻運搬	殻種別:コンクリート殻(無筋)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
殻運搬		コンクリート(無筋)構造物とりこわし, 機械積込, 有り, 3.3km以下, 全ての費用	m3	1				
合計								
単価							円/m3	

- 22 -

七ヶ浜町

1次単価表

単価使用年月	2026.01
歩掛適用年月	2026.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 31号	殻運搬	殻種別:アスファルト殻	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
殻運搬		舗装版破碎、機械積込(小規模土工)、有り、3.0km以下、全ての費用	m3	1				
合計								
単価							円/m3	

1次単価表

単価使用年月	2026.01
歩掛適用年月	2026.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 32号	現場発生品運搬	発生材種類:スクラップ(ヘビ-H3) 横断防止柵	単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
現場発生品及び支給品運搬		クレーン装置付2t積、吊能力2.9t、有り、20.0km以下	t	1				
合計								
単価							円/t	

- 23 -

七ヶ浜町

1次単価表

単価使用年月	2026.01
歩掛適用年月	2026.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 33号	殻処分	殻種別:コンクリート殻(無筋)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費(m3)		無	m3	1			単 48号	
合計								
単価							円/m3	

1次単価表

単価使用年月	2026.01
歩掛適用年月	2026.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 34号	殻処分	殻種別:アスファルト殻	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費(m3)		無	m3	1			単 38号	
合計								
単価							円/m3	

- 24 -

七ヶ浜町

1次単価表

単価使用年月	2026.01
歩掛適用年月	2026.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 35号	有価物処分	スクリップ (ヘビ-H3)、横断防止柵	単位	t	単位数量	1	単価	
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 スクリップ (ヘビ-H3)			t	1				
	合計							
	単価						円／t	

1次単価表

単価使用年月	2026.01
歩掛適用年月	2026.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 36号	交通誘導警備員		単位	人日	単位数量	1	単価	
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B							単 49号	
		人日						
	合計							
	単価						円／人日	

1次単価表

単価使用年月	2026.01
歩掛適用年月	2026.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 37号	土壤分析試験費	六価鉻溶出試験	単位	検体	単位数量	1	単価	
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
六価鉻溶出試験								
		検体		1				
	合計							
	単価						円／検体	

2次単価表

単価使用年月	2026. 01
歩掛適用年月	2026. 01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単価	単価
100	
	摘要

単 38号	処分費 (m3)	無	単位	m3	単位数量	100	単価	
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 アスファルト殻			m3	100				
	合計							
	単価						円/m3	

2次単価表

単価使用年月	2026. 01
歩掛適用年月	2026. 01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単価	単価
100	
	摘要

単 39号	路上路盤再生工	20cm以下, 803kg/100m2, 有, 1622L/100m2, 有, 有, 1m3/100m2	単位	m2	単位数量	100	単価	
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役			人					
普通作業員			人					
添加剤 セメント系添加剤(発塵抑制型, エースヒューラースペ-1)			kg	803				
混合用乳剤 混合用アスファルト乳剤(セメント混合タイル用, MN-1)			L	1,622				
砂 不洗			m3	1				
スピヒューラー運転			日				単 50号	
モーターレーザー運転			日				単 51号	
ロートローラ運転			日				単 52号	
タイヤローラ運転			日				単 53号	
諸雑費(率+まるめ)			式	1				
	合計							
	単価						円/m2	

2 次單価表

- 29 -

七ヶ浜町

2 次单価表

2次単価表							単価使用年月	2026. 01
							歩掛適用年月	2026. 01
							労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 41号	防護柵(横断・転落防止柵)設置工	ブレキヤストコンクリートブロック建込, ピーム式・ハーフ式, 3m, 100m以上(標準), 無, 無	単位	m	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
横断・転落防止柵設置工ブロック建込用 ピーム式・ハーフ式								
			m	100				
防護柵(P種) ガードレールパイプ(P種 横断防止柵) スパネ3m、3段			m	100				
合計								
単価							円/m	

2次単価表

単価使用年月	2026. 01
歩掛適用年月	2026. 01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 42号	区画線設置	無し, 溶融式手動, 無し, 実線 15cm, 無し, 1.0mm, 無し, 無し, 含有量15~18%, 白, アスファルト舗装, 全ての費用	単位	m	単位数量	1,000	単価	
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置(溶融式) 昼間 豪雪無 実線15cm 制約無			m	1,000				
トライックヘイド 溶融型 3種1号 ピース 15~18 白			kg	390				
カラスピース 0.106~0.850mm			kg	25				
接着用プライマー 区画線用			kg	25				
軽油			L	40				
諸雑費(率+まるめ)			式	1				
合計								
	単価						円/m	

- 31 -

七ヶ浜町

2次単価表

単価使用年月	2026. 01
歩掛適用年月	2026. 01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 43号	区画線設置	無し, 溶融式手動, 無し, 破線 15cm, 無し, 1.0mm, 無し, 無し, 含有量15~18%, 白, アスファルト舗装, 全ての費用	単位	m	単位数量	1,000	単価	
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置(溶融式) 昼間 豪雪無 破線15cm 制約無			m	1,000				
トライックヘイド 溶融型 3種1号 ピース 15~18 白			kg	390				
カラスピース 0.106~0.850mm			kg	25				
接着用プライマー 区画線用			kg	25				
軽油			L	44				
諸雑費(率+まるめ)			式	1				
合計								
	単価						円/m	

- 32 -

七ヶ浜町

2次単価表

単価使用年月	2026. 01
歩掛適用年月	2026. 01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 44号	区画線設置	無し, 溶融式手動, 無し, ゼブラ 30cm, 無し, 1.0mm, 無し, 無し, 含有量15~18%, 白, アスファルト舗装, 全ての費用	単位	m	単位数量	1,000	単価	
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置(溶融式) 昼間 豪雪無 ゼブラ30cm 制約無			m	1,000				
トライックヘッド 溶融型 3種1号 ピース 15~18 白			kg	780				
カラスピース 0.106~0.850mm			kg	50				
接着用プライマー 区画線用			kg	50				
軽油			L	77				
諸雑費(率+まるめ)			式	1				
合計								
	単価						円/m	

- 33 -

七ヶ浜町

2次単価表

単価使用年月	2026. 01
歩掛適用年月	2026. 01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 45号	区画線設置	無し, 溶融式手動, 無し, 矢印・記号・文字 15cm換算, 無し, 1.0mm, 無し, 無し, 含有量15~18%, 白, アスファルト舗装,	単位	m	単位数量	1,000	単価	
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置(溶融式) 昼間 豪雪無 矢印・記号・文字 制約無			m	1,200				
トライックヘッド 溶融型 3種1号 ピース 15~18 白			kg	468				
カラスピース 0.106~0.850mm			kg	30				
接着用プライマー 区画線用			kg	30				
軽油			L	120				
諸雑費(率+まるめ)			式	1				
合計								
	単価						円/m	

- 34 -

七ヶ浜町

2次単価表

単価使用年月	2026.01
歩掛適用年月	2026.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 46号	構造物とりこわし	無筋構造物、人力施工、無し、無し	単位	m3	単位数量	1	単価	
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
無筋構造物 昼間 人力施工 制約無			m3	1				
	合計							
	単価						円／m3	

2次単価表

単価使用年月	2026.01
歩掛適用年月	2026.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 47号	防護柵(横断・転落防止柵)撤去工	プレキャストコンクリートブロック建込、ビーム式・ハーフ式、3m、無、無	単位	m	単位数量	100	単価	
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
横断・転落防止柵撤去工ブロック建込用 ビーム式・ハーフ式			m	100				
	合計							
	単価						円／m	

- 35 -

七ヶ浜町

2次単価表

単価使用年月	2026.01
歩掛適用年月	2026.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 48号	処分費(m3)	無	単位	m3	単位数量	100	単価	
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 Con穀(無筋)			m3	100				
	合計							
	単価						円／m3	

2次単価表

単価使用年月	2026.01
歩掛適用年月	2026.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 49号	交通誘導警備員B		単位	人日	単位数量	1	単価	
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B			人					
	合計							
	単価						円／人日	

- 36 -

七ヶ浜町

一 特記仕様書一

施工条件明示書

工事番号	七建第25-477号			工事名	令和7年度 小田線舗装工事			事務所名	七ヶ浜町 建設課																				
項目				条件	内 容			施工方法	備 考																				
1 共通仕様書の適用	本工事は、宮城県土木部制定「共通仕様書」を適用するほか、本特記仕様書により施工するものとする。仕様書の記載内容の優先は、「特記仕様書」「共通特記仕様書」「共通仕様書」の順とする。																												
2 主任技術者及び監理技術者(以下、配置技術者という。)の配置	<p>(1) 現場施工に着手する日の指定 (配置技術者の配置要件の特例) ※平成25年4月1日以降適用「現場施工の着手日を指定した工事における配置技術者の配置要件の特例について」</p> <p><input type="radio"/> 契約工期初日以降、90日以内に着手 (手持ち工事が完了した場合や、制約条件がない場合は、期日以前の着手も可能)</p> <p><input type="radio"/> 契約工期初日以降、○○日以内に着手 土木工事共通特記仕様書第1編1-1-4によること。</p> <p><input checked="" type="radio"/> 請負者は、現場施工に着手する日の指定がない限り、原則として、契約工期初日以降、30日以内に現場施工に着手</p> <p>上記現場施工に着手する日の前日までの期間において、工事準備等を含め工事現場が不稼動であることが明確な場合は、配置技術者の工事現場への専任は要しない。 出納局契約課ホームページ参照のこと。http://www.pref.miagi.jp/soshiki/keiyaku/kk50.html</p>																												
3 専任特例の適用を受ける技術者の配置	<p>建設業法第26条第3項ただし書の規定(以下「専任特例」という。)の適用を受ける主任技術者又は監理技術者を配置する場合は、下記によるものとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 専任特例の適用を受ける主任技術者又は監理技術者を配置する場合、適用要件について以下の出納局契約課ホームページを参照すること。 https://www.pref.miagi.jp/soshiki/keiyaku/kk50.html 本工事の主任技術者又は監理技術者が専任特例の適用を受ける場合、落札候補者となった際に確認事項兼誓約書を提出すること。 本工事において、専任特例の適用を受ける主任技術者又は監理技術者の配置を行う場合又は配置を要しなくなった場合は適切にコリンズ(CORIINS)への登録を行うこと。 																												
4 積算基準及び設計単価の適用期日	<p>(1) 積算基準及び設計単価の適用について</p> <p><input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない 積算基準及び設計単価は公告日の前月の基準及び単価としている。</p> <p>(2) 工事請負契約締結後における設計単価の変更</p> <p><input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない 本工事は、当初工事請負契約締結後において、資材単価・労務単価の急激な変動等が発生した場合、請負者からの申し出により、設計単価の変更を協議する。 なお、設計変更の対象は、資材単価・労務単価及び機械単価等の全ての設計単価とする。 ただし、災害に伴う応急仮工事など緊急を要す工事において、積算月と契約月が同月となる場合など、工事請負契約締結後における設計単価の変更が必要ないと判断される場合においては、適用「なし」を選択することも可能とし、その場合は下欄にその理由を記載する。</p> <p>適用「なし」の理由</p>																												
5 工程関係	<p>(1) 関連工事による施工時期の調整</p> <p><input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない</p> <p>(2) 施工時期による制限</p> <p><input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない</p> <p>(3) 関係機関等との協議の未成立</p> <p><input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない 道路占用者との管理施設の高さ調整の協議</p> <p>(4) 関係機関等との協議結果、特定条件の付加</p> <p><input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない 宮城県仙南仙塩広域水道及び塩釜ガスとの地下埋設物立会が必要</p>																												
6 公害対策関係	<p>(1) 施工方法、機械施設、作業時間等の制限</p> <p><input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない 作業時間の制限について</p> <p>通勤、通学の時間帯は避けること。 9:00～16:00</p>																												
7 安全対策関係	<p>(1) 交通安全施設等の指定</p> <p><input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない 交通安全誘導警備員を配置すること</p> <p>配置人数は監督員と協議すること</p> <p>(2) 占用埋設物との近接工事による施工方法、作業時間の制限</p> <p><input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない 既存埋設物について</p> <p>施工前に地下埋設物に支障がないことを確認して、施工すること。</p>																												
8 排水工関係	<p>(1) 潟水、湧水処理のための特別な対策の必要性</p> <p><input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない</p>																												
9 建設副産物対策関係(建設発生土)	<p>(1) 建設発生土の処理・処分について</p> <p>本工事の残土は、下記に運搬するものとする。なお、下記により難い場合が生じたときは、監督職員の指示によるものとし、設計変更の対象とする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="width: 20%;">(2) 建設発生土</th> <th rowspan="2" style="width: 20%;">処理・処分</th> <th colspan="2" style="width: 20%;">処理・処分する場所</th> <th rowspan="2" style="width: 10%;">処理・処分方法</th> <th rowspan="2" style="width: 10%;">距 離</th> <th rowspan="2" style="width: 10%;">制 限 時 間</th> <th rowspan="2" style="width: 10%;">備 考</th> </tr> <tr> <th style="width: 10%;">名称</th> <th style="width: 10%;">所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>町内 ストックヤード</td> <td>七ヶ浜町地内</td> <td>仮置き 運搬、整地(受入地処理)まで</td> <td>2.0 km</td> <td>9時 0分～ 16時 0分</td> <td>最大粒径30cm 以上は要協議 含水比の高い土 はばつ氣してから 搬入すること。</td> </tr> </tbody> </table>											(2) 建設発生土	処理・処分	処理・処分する場所		処理・処分方法	距 離	制 限 時 間	備 考	名称	所在地			町内 ストックヤード	七ヶ浜町地内	仮置き 運搬、整地(受入地処理)まで	2.0 km	9時 0分～ 16時 0分	最大粒径30cm 以上は要協議 含水比の高い土 はばつ氣してから 搬入すること。
(2) 建設発生土	処理・処分	処理・処分する場所		処理・処分方法	距 離	制 限 時 間	備 考																						
		名称	所在地																										
		町内 ストックヤード	七ヶ浜町地内	仮置き 運搬、整地(受入地処理)まで	2.0 km	9時 0分～ 16時 0分	最大粒径30cm 以上は要協議 含水比の高い土 はばつ氣してから 搬入すること。																						

10 建設副産物対策関係(建設発生土以外の建設副産物)																		
(1)建設発生土以外の建設副産物の処理・処分について				下記の処理・処分は設計積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、下記によらない場合は、監督職員と協議すること。また、処理・処分に先立ち処分場等の受け入れの可否を確認すること。なお、廃棄物の処理に当たっては「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を遵守すること(環境省または廃棄物対策課のHPを参照)。														
				処理・処分する場所		処理・処分方法												
工事現場内及び工事現場間で再利用する場合は、施工管理及び契約方法等について、施工計画打合せ時に監督職員と協議すること。																		
(2)建設発生土以外の建設副産物	処理・処分	コンクリート塊	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない	宮本産業㈱	中間処置	2.8 km											
		アスファルト塊	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない	宮本産業㈱	中間処置	2.8 km											
		建設発生木材	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			km											
		建設汚泥	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			km											
		その他	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			km											
(3)再生材の利用			<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない	種類・数量	RC-40、再生密粒度AS20F、再生細粒度AS13												
11 現場環境改善																		
(1)現場環境改善費(率計上)について		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	本工事は、現場環境改善費(率計上)を計上している工事である。下表の内容のうち原則として、各計上費目(仮設備関係、營繕関係、安全関係及び地域連携)ごとに1内容ずつ(ただし、いずれか1費目のみ2内容)の合計5つの内容を選択し、具体的な実施内容、実施期間については、施工計画書に明記し、監督職員と協議すること。														
(2)避暑(熱中症対策)・避寒対策費について				<table border="1"> <thead> <tr> <th>計上費目</th><th>実施する内容(率計上)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仮設備関係</td><td>1. 用水・電力等の供給設備、 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実 6. 環境負荷の低減</td></tr> <tr> <td>營繕関係</td><td>1. 現場事務所の快適化(女性用更衣室の設置を含む) 2. 労働宿舎の快適化 3. デザインボックス(交通誘導警備員待機室) 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等</td></tr> <tr> <td>安全関係</td><td>1. 工事標識・照明等安全施設のイメージアップ(電光式標識等) 2. 盗難防止対策(警報器等)</td></tr> <tr> <td>地域連携</td><td>1. 完成予想図、2. 工法説明図、3. 工事工程表 4. デザイン工事看板(各工事PR看板含む) 5. 見学会等の開催(イベント等の実施含む) 6. 見学会(「フォトリレポート」)の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費(地域行事等の経費を含む) 9. 社会貢献</td></tr> </tbody> </table>					計上費目	実施する内容(率計上)	仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備、 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実 6. 環境負荷の低減	營繕関係	1. 現場事務所の快適化(女性用更衣室の設置を含む) 2. 労働宿舎の快適化 3. デザインボックス(交通誘導警備員待機室) 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等	安全関係	1. 工事標識・照明等安全施設のイメージアップ(電光式標識等) 2. 盗難防止対策(警報器等)	地域連携	1. 完成予想図、2. 工法説明図、3. 工事工程表 4. デザイン工事看板(各工事PR看板含む) 5. 見学会等の開催(イベント等の実施含む) 6. 見学会(「フォトリレポート」)の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費(地域行事等の経費を含む) 9. 社会貢献
計上費目	実施する内容(率計上)																	
仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備、 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実 6. 環境負荷の低減																	
營繕関係	1. 現場事務所の快適化(女性用更衣室の設置を含む) 2. 労働宿舎の快適化 3. デザインボックス(交通誘導警備員待機室) 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等																	
安全関係	1. 工事標識・照明等安全施設のイメージアップ(電光式標識等) 2. 盗難防止対策(警報器等)																	
地域連携	1. 完成予想図、2. 工法説明図、3. 工事工程表 4. デザイン工事看板(各工事PR看板含む) 5. 見学会等の開催(イベント等の実施含む) 6. 見学会(「フォトリレポート」)の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費(地域行事等の経費を含む) 9. 社会貢献																	
(3)快適トイレの設置費について				受注者が快適トイレを設置する場合、その費用を設計変更の対象とします。(共通仮設費(營繕費)の積み上げ分として計上)実施に当たっては、「快適トイレの設置費用に係る積算基準」(事業管理課HP-各種基準)を参照すること。														
12 品質証明																		
(1)品質証明書および施工プロセス品質確認チェックリストの対象		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	請負工事費が、1億5千万円以上の工事および発注者が必要と認める工事。 土木工事共通特記仕様書第3編1-1-9および品質証明実施要領によること。														
(2)施工プロセス品質確認チェックリストの対象		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	上記に該当せず、請負工事費が1億円以上の工事。 土木工事共通特記仕様書第3編1-1-9および品質証明実施要領によること。														
13 標準的な設計図書による発注方式																		
14 資材関係																		
(1)生コンクリート		生コンクリートの使用に当たっては、「宮城県生コンクリート品質管理監査会議」が交付する「品質管理監査合格証」を有する工場の製品、又は同等以上の品質管理を行っていることが認められる工場の製品を使用すること。																
(2)購入土		購入土を使用する場合は、材料承諾時に「採石法第33条による採取計画認可書の写し」、又は「砂利採取法第16条の採取計画認可書の写し」を提出すること。																
(3)宮城県グリーン製品の利用		<table border="1"> <thead> <tr> <th>必須</th><th>1.植生基盤材等、視線誘導標、型枠用合板は、原則として宮城県グリーン製品を用いること。</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="radio"/> ある</td><td><input checked="" type="radio"/> ない</td></tr> <tr> <td><input type="radio"/> ある</td><td><input checked="" type="radio"/> ない</td></tr> </tbody> </table>		必須	1.植生基盤材等、視線誘導標、型枠用合板は、原則として宮城県グリーン製品を用いること。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	2.盛土材、埋め戻し材 3.その他()								
必須	1.植生基盤材等、視線誘導標、型枠用合板は、原則として宮城県グリーン製品を用いること。																	
<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない																	
<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない																	
(4)県内産製品の使用				本工事は、「県土木部発注工事における県内産製品優先使用の試行要領」の対象工事である。 工事の施工にあたっては、試行要領に基づき適切に実施すること。 事業管理課ホームページ参照 http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/kensanzai.html														
(5)現場吹付法枠工				吹付モルタルにおける圧縮強度の規格値は、18N/mm ² 以上とする。														
15 設計変更の手続き																		
(1)設計変更の手続きについて		設計変更については、工事請負契約書第19条～第26条及び共通仕様書第1編1-1-1-14～1-1-1-16に記載しているところであるが、その具体的な考え方や手続きについては、「工事請負契約における設計変更ガイドライン」(宮城県土木部)によることとする。																
		詳細については、以下のホームページ「設計変更ガイドライン【土木工事、建設関連業務】」を参考とすること。 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/henkou-guideline.html トップページ>しごと・産業>土木・建築・不動産業>建設業>設計変更ガイドライン【土木工事、建設関連業務】																
16 その他																		
(1)舗装等の下請制限について		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	土木工事共通特記仕様書第1編1-1-3によること。														
(2)「ダンブ土砂運搬等下請を行う工事における工事費内訳調査」の対象の有無		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	本工事は「ダンブ土砂運搬等下請を行う工事における工事費内訳調査」の対象工事であり、請負者は、調査票等に必要事項を正確に記入し発注者に提出する他、ダンブ土砂運搬等下請負契約に関する関係書類を提出すること。 請負者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、請負者は、当該工事の受注者(当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む)も同様の義務を負う旨を周知すること。														
(3)三者会議の対象の有無		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	本工事は、工事着手前等に当該工事の発注者、施工者、詳細設計等を担当した設計者が参加して、設計図書と現場の整合性の確認及び設計意図の伝達等を行う「三者会議」を設置する対象工事である。 土木工事共通特記仕様書第3編1-1-5によること。														

(4)貸与資料の有無	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	本仕様書によるもののはか工事施工に関して必要な資料として工事契約後下記の資料を貸与する。 貸与資料()
(5)発注者支援(工事監督支援業務)対象の有無	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	工事監督支援業務の受注者が現場監督支援する場合、工事請負者対し「工事打合せ簿」により担当技術者(所属会社等名・氏名)の通知を行うこと。
(6)法定外の労災保険の付保について			本工事では、法定外の労災保険加入にかかる保険料を予定価格に反映しているため、本工事において受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。なお、加入後受注者は、工事請負契約書第62条に基づき、証券又はこれに代わるもの直ちに発注者に提示すること。
(7)熱中症対策に資する現場管理費補正の試行の有無	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> なし	本工事は熱中症対策に資する現場管理費率の補正の試行対象工事である。本運用による設計変更を希望する場合は、別途定める「熱中症対策に資する現場管理費補正の試行要領」に基づき、発注者に協議すること。
(8)盛土規制法について			本工事において、盛土規制法の規制対象となる行為を行う場合は、事前に手続き方法等について発注者と協議すること。 詳細については、以下のホームページを参考すること。 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kentaku/morido.html

働き方改革・生産性向上に関する事項

項目	条件	内容	
17 総合評価落札方式における「ICT施工・3次元化等の活用提案」の適用の有無			
(1)「ICT施工・3次元化等の活用提案」の適用工事	<input type="radio"/> 対象	<input checked="" type="radio"/> 対象外	1. 対象工事の場合、活用する技術については、「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」に基づき選択すること。 2. ICT施工・3次元化等の活用提案の適用の有無に係わらず、「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」に記載の技術は、施工計画・技術提案等(いわゆる作文)の評価対象外とする。(「簡易型(施工計画型)」、「標準型」、「高度型」)の場合) なお、「ICT施工・3次元化等の活用提案」の対象外工事の場合も、同様の取扱いとする。
(2)実施された技術についての費用計上(設計変更)	<input type="radio"/> 対象	<input checked="" type="radio"/> 対象外	設計変更の積算手法については、総合評価落札方式の手引きのとおりとする。なお、(1)が対象外の場合は、当該項目も対象外となる。
18 業務効率化			
(1)工事情報共有システムの活用	<input type="radio"/> 対象	<input checked="" type="radio"/> 対象外	本工事は工事情報共有システムの活用対象工事であり、請負者は工事着手時に別途定める「工事情報共有システム事前協議チェックシート」により、必要事項について監督職員と協議を行うこと。実施にあたっては「土木工事における工事情報共有システムの実施要領」及び「土木工事における工事情報共有システムの活用ガイドライン」に基づき行うこと。
(2)工事書類の簡素化の試行について	<input checked="" type="radio"/> あり	<input type="radio"/> なし	本工事は、工事書類の簡素化を目的とした試行対象工事である。実施にあたっては「宮城県土木部における工事書類簡素化の試行要領」に基づき行うこと。
(3)ウィークリースタッフ等の推進			本工事は、受発注者協力のもと、建設業の魅力創出を図ることを目的に「ウィークリースタッフ等の推進」を図ることとし、「ウィークリースタッフ等実施要領」に基づき、取組内容を受発注者間で協議及び共有し、工事を進めいくこととする。 詳細については、宮城県土木部事業管理課のホームページを参照すること。 http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/weekly.html
19 週休2日工事の適用の有無			
(1)週休2日工事	<input checked="" type="radio"/> 対象	<input type="radio"/> 実施困難工事	1. 週休2日対象工事の場合は、宮城県土木部「週休2日工事」実施要領に基づき、行うとする。 なお、週休2日工事の種別及び区分については、下記(2)、(3)のとおりとする。 2. 改正労働基準法(平成30年6月成立)による罰則付きの時間外労働規制が建設業に適用されたことを踏まえ、週休2日の確保を目指し、「週休2日工事」での発注を原則とする。ただし、応急復旧工事など緊急工事の場合は、例外的に週休2日対象工事としないことも可能とする。その場合は「実施困難工事」として、下欄にその理由を記載する。 実施困難工事 (例) ・応急復旧工事のため早期に工事を完成させる必要があり、週休2日の確保が困難なため
(2)週休2日工事の種別	<input checked="" type="radio"/> 現場閉所型	<input type="radio"/> 交替制	現場閉所型:巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での事務作業を含めて、1日を通して現場や現場事務所を閉所する。 交替制:現場閉所を行なうことが困難な工事について、技術者及び技能労働者が交替しながら休日確保の取組を行う。
(3)週休2日工事の区分			当初発注においては、補正係数なしで積算しており、「月単位の週休2日」、「完全週休2日」に取り組む場合は、工事着手前に受発注者間で協議の上、週休2日の区分を決定することとする。 協議により、「月単位の週休2日」又は「完全週休2日」に取り組み、達成した場合は、精算変更時に達成した区分に応じた週休2日の補正係数に変更する。
20 女性活躍推進モデル工事の適用の有無			
(1)女性活躍推進モデル工事	<input type="radio"/> 対象	<input checked="" type="radio"/> 対象外	実施に当たっては、宮城県土木部「女性活躍推進モデル工事」実施要領に基づき行うものとする。 実施要領は、宮城県ホームページ(https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/)で確認のこと。
21 下請承認事務簡素化モデル工事の適用の有無			
(1)下請承認事務簡素化モデル工事	<input type="radio"/> 対象	<input checked="" type="radio"/> 対象外	実施に当たっては、発注者から工事打合せ簿により、「下請承認事務簡素化モデル工事」である旨を別途指示するものとする。

東日本大震災に伴う特例制度

項目	条件	内容	施行方法	備考
22 被災地以外からの労働者確保に要する間接費の設計変更の運用				
(1)労働者確保に関する積算方法の試行工事	<input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない	<p>1 本工事は、「共通仮設費(率分)のうち當繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用(以下「実績変更対象間接費」という。)について、契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ、宮城県土木部においては土木工事標準積算基準(宮城県土木部)に基づく金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更する「労働者確保に関する積算方法の工事」である。</p> <p>當繕費:労働者送迎費、宿泊費、借上費 労務管理費:募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用</p> <p>2 本工事の予定価格の算出の基礎とした設計額(宮城県土木部においては、土木工事標準積算基準に基づき算出した額)における実績変更対象間接費の割合は次のとおりである。</p> <p>1)共通仮設費(率分)に占める実績変更対象間接費(労働者送迎費、宿泊費、借上費)の割合: 11.25% 2)現場管理費に占める実績変更対象間接費(募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用)の割合: 1.27%</p> <p>3 受注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更を希望する場合は、実績変更対象間接費に係る費用の内訳を記載した「労働者確保に係る実績報告書(様式1)」及び実績変更対象間接費について実際に支払った全ての証明書類(領収書、領収書の出ないものは金額の適切性を証明する金額計算書など。)を監督員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。</p> <p>4 受注者の責めによる工事工程の遅れ等受注者の責めに帰すべき事由による増加費用については、設計変更の対象としない。</p> <p>5 発注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、受注者が実績変更対象間接費について実際に支払った額のうち証明書類において確認された費用から、宮城県土木部においては土木工事標準積算基準(宮城県土木部)に基づき算出した額における実績変更対象間接費を差引いた費用を加算して算出する。なお、全ての証明書類の提出がない場合であっても、提出された証明書類をもって設計変更を行うものとする。</p> <p>6 受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び入札参加資格制限等の措置を行う場合がある。</p> <p>7 受注者は、実績変更対象間接費にかかる設計変更について疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。</p>		
(2)労働者宿舎設置に関する積算方法の試行工事	<input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない	本工事は、「労働者宿舎設置に関する試行要領」(以下試行要領)の対象工事である。 労働者宿舎の設置を希望する場合については、「試行要領」に基づき監督職員と事前に協議すること。		
23 遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更				
(1)遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更	<input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない	<p>下記の建設資材は、通常地域内から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域以外から調達せざるを得ない場合には、事前に監督職員と協議するものとする。また、購入費及び輸送費に要した費用については、証明書類(契約書及び納品書等)を添付するものとする。なお、添付する証明書類(契約書及び納品書等)は原本を提示(写しの提出)とし、受注者名、納品者名、使用資材名、規格・形状、使用(納品)日、使用(納品)数量等が記載されている物を監督員に提出し、その費用について設計変更することとする。</p> <p>購入費の対象は、生コンクリート・アスファルト合材・石材等(山砂、碎石、捨石、被覆石等)とする。 輸送費の対象は、仮設材(鋼矢板等)とする。</p>	<p>受注者は、購入費及び輸送費を変更したい場合は、「工事打合せ簿」に次の事項を記載し発注者に提出し協議するものとする。</p> <p>1 地域内及び基地に、建設資材がないことを証明する資料(打合せメモ等) 2 遠隔地から購入及び輸送する建設資材の名称・規格及び製造・生産工場の名称(使用材料の建設資材名及び規格・形状等の証明資料「品質証明」) 3 遠隔地から建設資材を購入及び輸送する理由 4 製造・生産工場を選定した理由 5 見積もり書 6 その他、必要と思われる事項</p>	
24 施工箇所が点在する工事の間接費の積算				
(1)施工箇所が点在する工事積算方法の試行の対象工事	<input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない	本工事は、施工箇所が点在する工事であり、共通仮設費及び現場管理費について標準積算と施工実態に乖離が考えられるため、「○○地区(施工箇所○○, ○○), △△地区(施工箇所○○), □□地区(施工箇所○○)(以下、対象地区という)」ごとに共通仮設費及び現場管理費を算出す「施工箇所が点在する工事積算方法の試行」の対象工事である。	本工事における共通仮設費の金額は、対象地区毎に算出した共通仮設費を合計した金額とする。また、現場管理費の金額も同様に、対象地区毎に算出した現場管理費を合計した金額とする。なお、共通仮設費率及び現場管理費率の補正(大都市、施工地域等)については、対象地区毎に設定する。	
25 その他				
(1)土砂等建設資材を供給元で引取する場合の積算の取扱い	<input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない	・本工事の施工において、調達(購入)する予定の○○の設計単価は、現場持込価格(単価)としている。 ただし、契約後、施工計画に基づき、○○の調達条件について異なる場合は、監督職員と協議すること。 ・資材搬入において、標準作業以外の作業(現場外の仮置き等)が生じる場合は、監督職員と協議すること。		
(2)東日本大震災の復旧・復興事業等における積算方法等に関する試行について	<input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない	間接工事費(共通仮設費及び現場管理費)について、工事量の増大による資材やダンプトラック等の不足による作業効率の低下等により現場の実支出が増大し、積算基準による積算とか離が生じていることが確認されたため、積算基準書等により各工種区分に従て対象額ごとに求めた共通仮設費率及び現場管理費率に、それぞれ以下の補正係数を乗じている。 補正係数 共通仮設費:1.3 現場管理費:1.1		
特記事項				
1 追加事項1				
(1)追加 現場代理人等の兼務について		条件を満たす場合は、現場代理人と主任技術者との兼務を認める。		
(2)追加 復興補正係数の取り扱いについて		本町では復興工事が完了しているため、積算へ適用しない。		
(3)追加 現場安全管理について		本工事の安全確保のため、交通誘導警備員を1日当たり5名の配置を計画している。 なお、交通誘導警備員の人数は、工事作業の日当たりの標準作業量から算定している。		
(4)追加 工期内検査について		受注者は、契約工期内に工事完成の検査を受けること。		
(5)追加 事前測量について		現場着手前に現場測量を実施し、発注者へ報告を行うこと。		
(6)追加 工事施工について		本工事は設計図書に従い施工するが、設計図書に明示していない事項で工事の性質上当然必要なものは、工事監督員と協議の上、施工すること。		
(7)追加 地下埋設物について		上下水道管のほかに、仙南仙塩広域水道送水管及び塩釜ガス管が埋設されており、現場着手前に占用者に確認し、必要に応じて立会を実施し、安全を確保すること。		
(8)追加 路上路盤再生工について		添加剤(セメント系固化材)及び混合用乳剤の添加量は、路盤の配合試験を実施するなど舗装再生便覧に準じて決定すること。		
(9)追加 土質分析について		使用承諾を受けた添加剤(セメント系固化剤)での六価クロム溶出試験を実施すること。		
(10)追加 工期について		標準工期未満であるため、本契約後、工期延伸の協議を行います。		

令和7年度 小田線舗装工事

数量計算書

七ヶ浜町

数 量 総 括 表

工種	規 格	単位	数 量	積算数量	備 考
種 別					
細 別					
舗装工					
路面切削工					
舗装版切断(車道部)	アスファルト舗装版, 舗装厚:50mm	m	218.9	220	
路面切削	切削深さ:6cm以下	m2	1,269.6	1,270	
殻運搬(路面切削)	アスファルト塊	m3	63.5	64	
殻処分	アスファルト殻	m3	63.5	64	
路上再生工					
路上路盤再生工	混合深さ:20cm以下, 混合乳剤, 養生あり 砂散布あり	m2	1,220.3	1,220	
路盤すきとり工	路盤高さ調整 (t=3cm程度)	m2	1,220.3	1,220	
積込運搬処分	積込・運搬・処分, 路盤すきとり工分 再資源活用, 2.0km以内	m3	36.6	40	
舗装打換え工					
表層(車道部)	再生密粒度アスコン(20F) : t=50mm	m2	1,220.3	1,220	
不陸整正(歩道部)	補足材無し	m2	174.2	174	
下層路盤(歩道部)	RC-40, t=50mm※ ※既設路盤再利用のため50mmとした。	m2	174.2	174	
表層(歩道部)	再生細粒度アスコン(13) : t=30mm	m2	174.2	174	
縁石工					
作業土工					
床掘り	小規模, 土砂 (撤去分も含む)	m3	19.0	19	
埋戻し	小規模, 発生土 (撤去分も含む)	m3	8.5	9	
土砂等運搬処分	小規模, 土砂, L=2.0km以内 (整地含む)	m3	9.6	10	
縁石工					
地先境界ブロック設置	A型 (W=120, H=120)	m	150.0	150	
基準点撤去再設置	基礎ブロック口180×180×450	基	3.0	3	

数量総括表

工種	規格	単位	数量	積算数量	備考
種別					
細別					
防護柵工					
路側防護柵工					
ガードハーフ	Gr-Cp-2B, 塗装品, CoPロック建込式 スパン2m, ϕ 114.3, H=800	m	6.0	6	
ガードハーフ基礎	18-8-40, 現場打基礎 土工, 型枠, 基礎碎石含む	基	2.0	2	
防止柵工					
横断防止柵	ϕ 60.5, H=800, CoPロック建込式, スパン3m	m	150.2	150	
区画線工					
区画線工					
溶融式区画線	実線: W=15cm, 塗布厚: 1.0mm 側線	m	423.0	420	
溶融式区画線	破線: W=15cm, 塗布厚: 1.0mm 中央線	m	55.0	55	
溶融式区画線	ゼブラ: W=30cm, 塗布厚: 1.0mm 停止線	m	6.6	7	
溶融式区画線	矢印・記号・文字 (W=15cm換算) 塗布厚: 1.0mm 止まれ	m	37.3	37	
構造物撤去工					
構造物取壊し工					
舗装版切断(歩道部)	アスファルト舗装版, 舗装厚: 30mm	m	2.8	3	
舗装版破碎積込(歩道部)	小規模, As, t=30mm	m ²	124.9	120	
縁石撤去工					
地先境界ブロック撤去	撤去, A型 (W=120, H=120)	m	158.4	158	
基礎コンクリート撤去	無筋構造物, 人力施工	m ³	3.5	4	
防護柵撤去工					
横断防止柵撤去	ϕ 60.5, H=800, 2段ビーム式、スパン3m	m	145.6	146	
作業土工					
土砂等運搬処分	小規模, 土砂, L=2.0km以内	m ³	24.30	20	

数 量 総 括 表

舗装工数量計算書

名 称	計 算 式	単位	数 量
路面切削工			
舗装版切断(車道部) アスファルト舗装版, 舗装厚:50mm	L= 17.7+185.0+16.2	m	218.9
路面切削 切削深さ:6cm以下	A= 1,269.6	m2	1,269.6
	※別紙3：面積計算書		
殻運搬(路面切削) アスファルト塊	V= 1,269.6 × 0.05	m3	63.5
殻処分 アスファルト殻	V= 1,269.6 × 0.05	m3	63.5
路上再生工			
路上路盤再生工 混合深さ:20cm以下, 混合乳剤, 養生あり 砂散布あり	A= 1,220.3	m2	1,220.3
	※別紙1：面積計算書		
路盤すきとり工 路盤高さ調整 (t=3cm程度)	A= 1,220.3	m2	1,220.3
	※別紙1：面積計算書		
積込運搬処分 積込・運搬・処分, 路盤すきとり工分 再生資源活用, 2.0km以内	V= 1,220.3 × 0.03	m3	36.6
舗装打換え工			
表層(車道部) 再生密粒度アスコン(20F) : t=50mm	A= 1,220.3	m2	1,220.3
	※別紙1：面積計算書		
不陸整正(歩道部) RC-40, 補足材無し	A= 174.2	m2	174.2
	※別紙2：面積計算書		
下層路盤(歩道部) RC-40, t=50mm※	A= 174.2	m2	174.2
※既設路盤再利用のため		※別紙2：面積計算書	
表層(歩道部) 再生細粒度アスコン(13) : t=30mm	A= 174.2	m2	174.2
	※別紙2：面積計算書		

縁石工数量計算書

防護柵工数量計算書

区画線工数量計算書

構造物撤去工数量計算書			
名 称	計 算 式	単位	数 量
構造物取壊し工			
舗装版切断(歩道部) アスファルト舗装版, 舗装厚:30mm	L= 0.7+0.7+0.7+0.7	m	2.8
舗装版破碎積込(歩道部) 小規模, As, t=30mm	A= 124.87	m2	124.9
	※別紙4：面積計算書		
縁石撤去工			
地先境界ブロック撤去 撤去, A型(W=120, H=120)	L= 5.7+106.9+56.9+5.4-(柵基礎0.3×55基)	m	158.4
基礎コンクリート撤去 無筋構造物, 人力施工	V= (5.7+106.9+56.9+5.4-(柵基礎0.3×55基)) × W0.22 × H0.1	m3	3.5
防護柵撤去工			
横断防止柵撤去 φ60.5, H=800 2段ビーム式、スパン3m	L= 32.5+28.5+26.9+53.0+1.7+3.0	m	145.6
作業土工			
土砂等運搬処分 小規模, 土砂, L=2.0km以内 (整地含む)	V= ((0.9×0.9×0.6)-(0.3×0.3×0.5)) × 55基	m3	24.3
運搬処理工			
殻運搬 Con(無筋)殻	V= 地先境界ブロック 158.4 × 0.12 × 0.12 + 基礎ブロック 0.3 × 0.3 × 0.5 × 55基 + 基礎Co 3.5	m3	8.3
殻運搬 As殻	V= 121.98 × 0.03	m3	3.7
有価物運搬 スクラップ(ヘビーH3)	W= 横断防止柵 145.6 × 7.1kg	t	1.03
殻処分 Con(無筋)殻	V= 8.3	m3	8.3
殻処分 As殻	V= 3.7	m3	3.7
有価物処分 スクラップ(ヘビーH3)	W= 横断防止柵 145.6 × 7.1kg	t	1.03

路上路盤再生・表層 車道部 面積計算書

路上路盤再生・表層	面積		控除分	面積
No. 0 ~ No. 9+5. 05	1, 221. 26			0. 94
計		1, 220. 32		

不陸整正・下層路盤・表層 歩道部 面積計算書

不陸整正・下層路盤・表層	面積		控除分	面積
No. 0 ~ No. 9+5. 05	176. 92			2. 75
計		174. 17		

路面切削 車道部 面積計算書

路面切削(5cm)		面積		控除分	面積
No. 0	～	No. 9+5. 05	1, 270. 56		0. 94
計		1, 269. 62			

舖裝版破碎 步道部 面積計算書

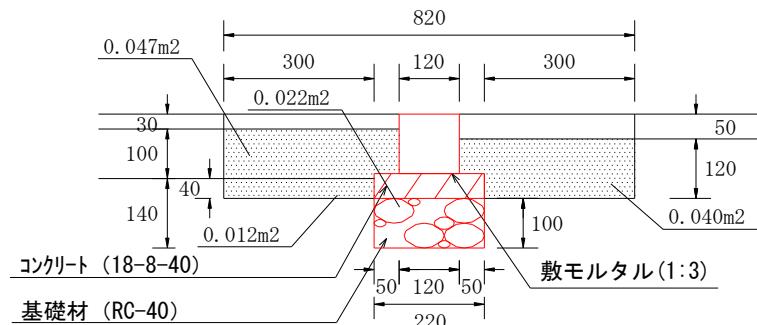
舖裝版破碎(3cm)	面積		控除分	面積
No. 0 ~ No. 9+5. 05	127. 62			2. 75
計		124. 87		

地先境界ブロック設置 単位数量計算書

10m当たり

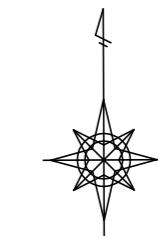
地先境界ブロック

A種 (120×120×600) S=1:20



名 称	算 式		単位	数 量
床掘り 小規模	V = (0.047+0.04+0.012+0.022) × 10.0	= 1.2	m3	1.2
歩車道境界ブロック 設置 A種(120×120×600)	L = 10.0	= 10.0	m	10.0
埋戻し 小規模	V = (0.04+0.012) × 10.0	= 0.5	m3	0.5

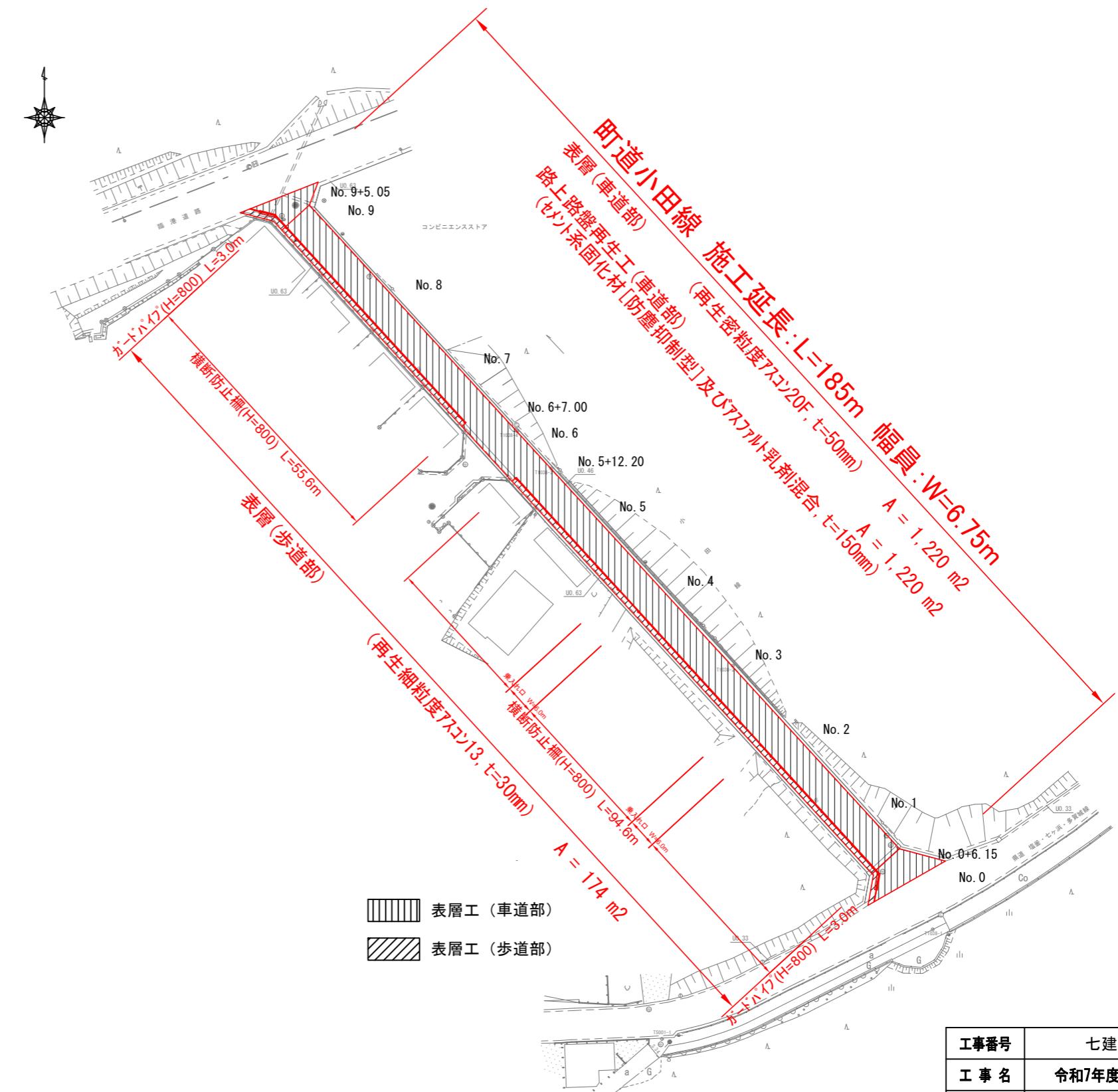
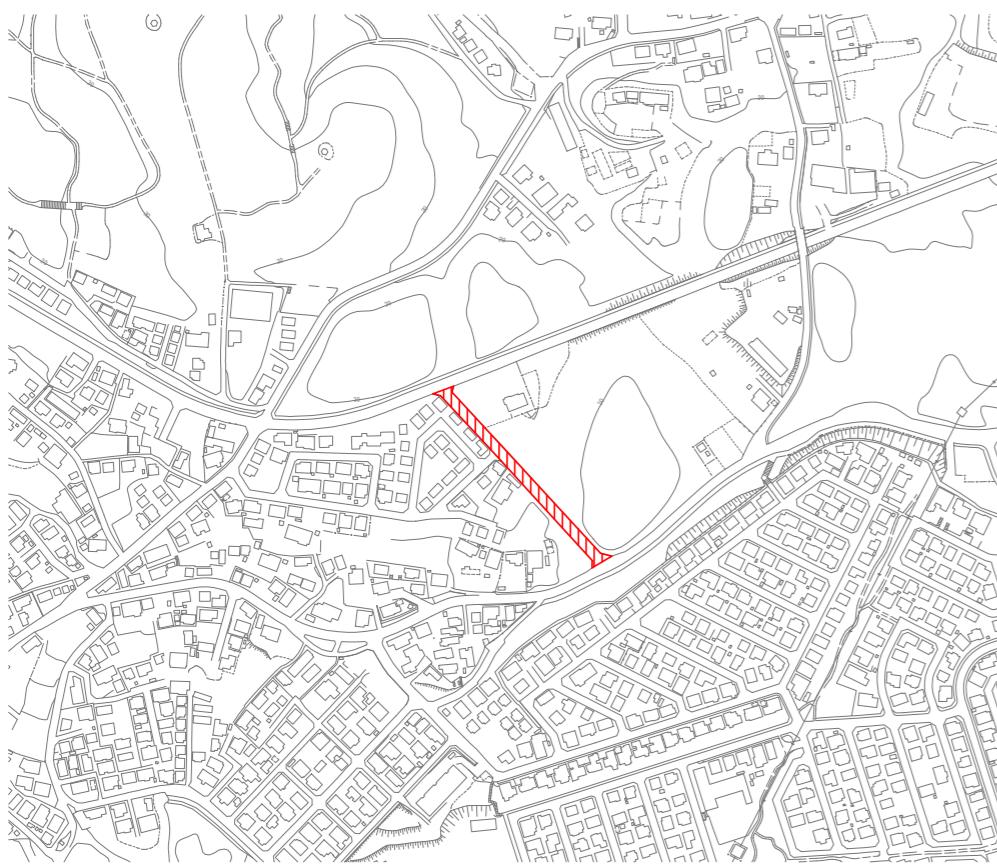
凡 例	
○	施工箇所



工事番号	七建第25-477号	
工事名	令和7年度 小田線舗装工事	
施工箇所	七ヶ浜町東宮浜字小田 地内	
図面名	位置図	
縮尺	図示	図番 1 / 4
宮城県七ヶ浜町		

全 体 平 面 図 1:1000

位 置 図 free



工事番号	七建第25-477号		
工事名	令和7年度 小田線舗装工事		
施工箇所	七ヶ浜町東宮浜字小田 地内		
図面名	位置図・全体平面図		
縮尺	図示	図番	2 / 4
宮城県七ヶ浜町			

詳 細 平 面 図 1:500

町道小田線 施工延長:L=185m 幅員:W=6.75m

表層(車道部) (再生密粒度アスコン20F, t=50mm) A = 1,220 m²

路上路盤再生工(車道部) A = 1,220 m²

(セメント系固化材[防塵抑制型]及びアスファルト乳剤混合, t=150mm)

表層(歩道部) (再生細粒度アスコン13, t=30mm) A = 174 m²

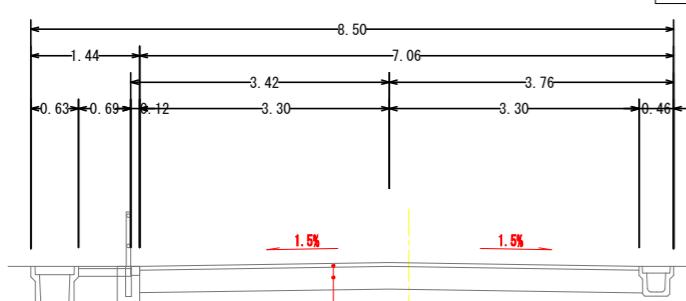


現況断面図

現況舖裝構成
表 層 $t = 5\text{cm}$
下層路盤 $t = 30\text{cm}$

S=1:100

NO. 3



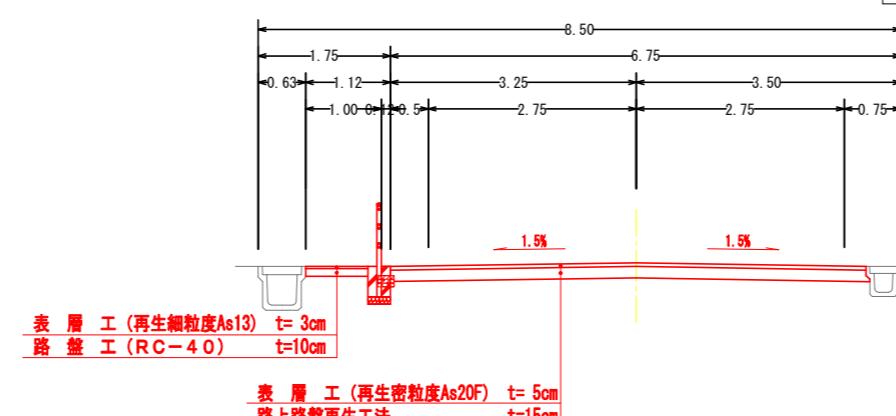
既設アスコン層（再生密粒度As20F） t= 5cm
既設路盤層（RC-40） t=30cm

計画断面図

現況舗装構成

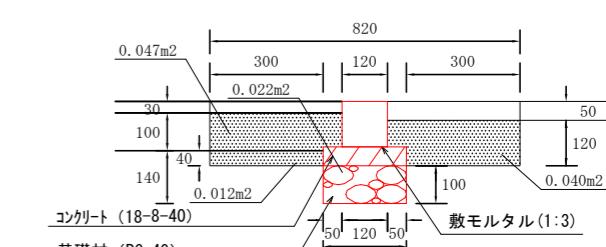
S=1:100

NO.



地先境界ブロック

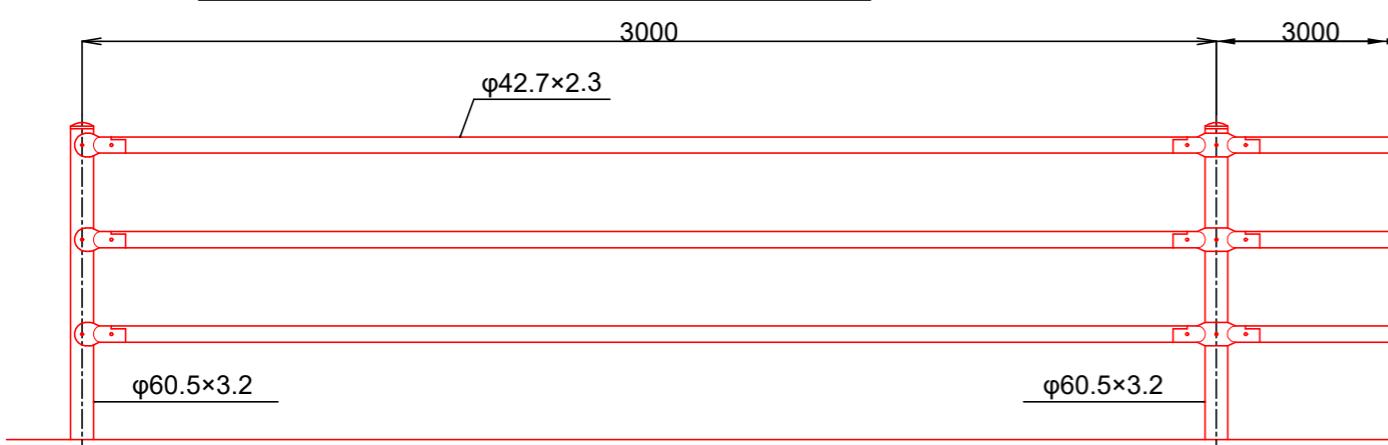
A種 (120×120×600) 6-1 26



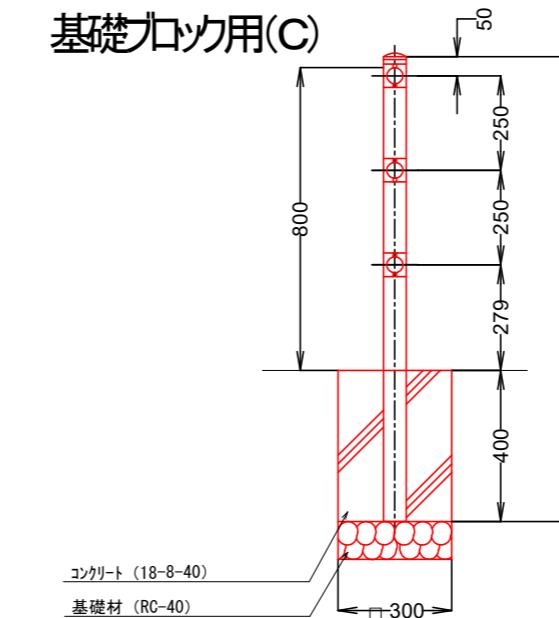
工事番号	七建第25-477号		
工事名	令和7年度 小田線舗装工事		
施工箇所	七ヶ浜町東宮浜字小田 地内		
図面名	詳細平面図・標準断面図		
縮尺	図示	図番	3 / 4

横断防止柵詳細図 1:20

横断防止柵 構造図(溶接型鉄骨めつき製品)



基礎ブロック用(C)



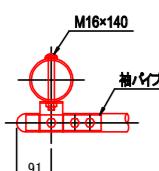
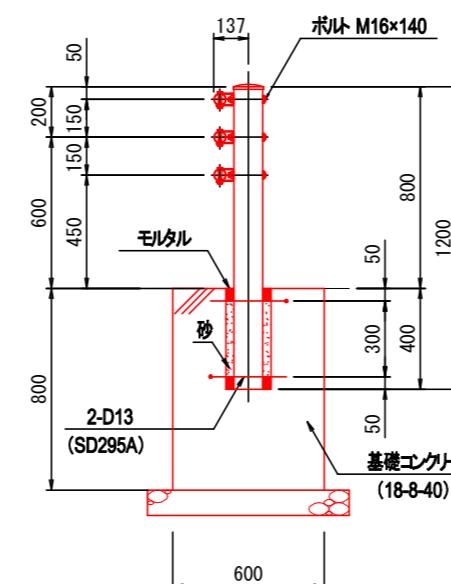
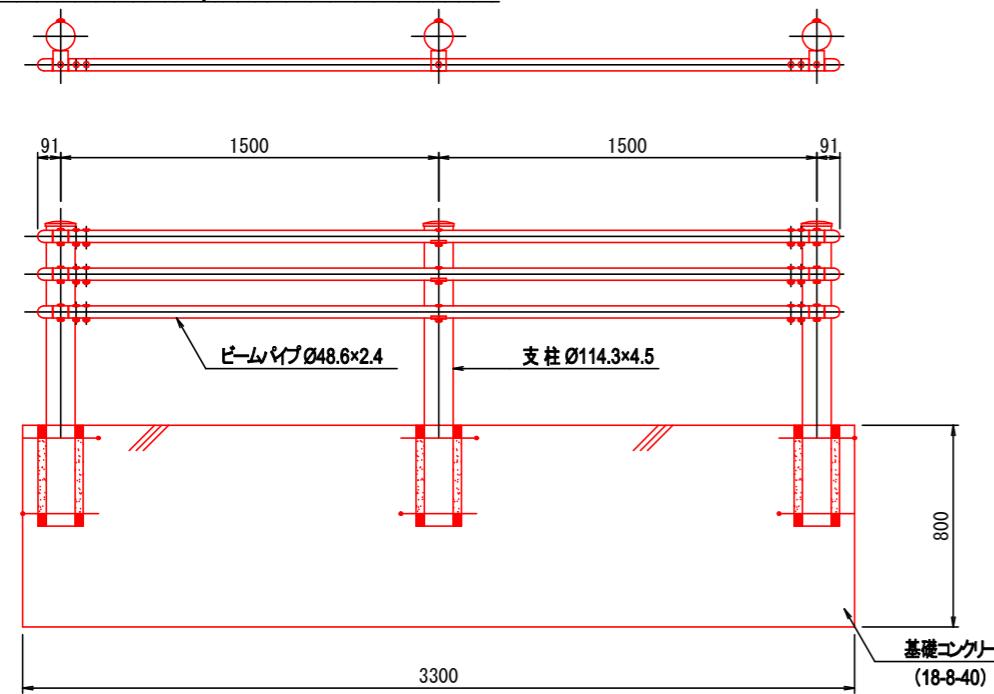
設計条件
設計荷重…防護柵の設置基準・同解説のP種に基づく。

備考

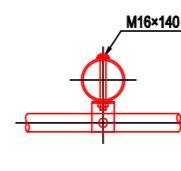
- 外装は下記の如くとする。
 支柱 ... HDZ55
 ポーラパイプ、ジョイント ... HDZ40
 ボルト・ナット ... HDZ35

ガードパワフローディagram

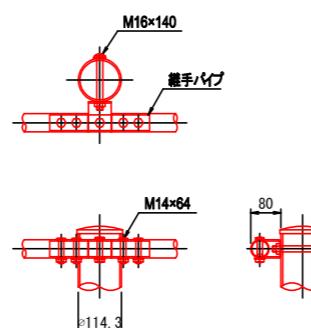
ガードパイプ(Gr-Cp-2B) 構造図 1:30



ピームパイプ中間部 1:20



ビームパイプ継手部 1:2



工事番号	七建第25-477号		
工事名	令和7年度 小田線舗装工事		
施工箇所	七ヶ浜町東宮浜字小田 地内		
図面名	部材詳細図		
縮尺	図示	図番	4 / 4